

回答 100%

記入年月日: 令和6年2月19日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%		基準以上のスペースを確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	100%		国が定める配置数以上である
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%		全職員で共有し、業務改善に努めている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%		公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%		年間スケジュールに則り毎月1回研修を実施している。(2ヶ月に1回は外部講師による研修を実施)
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	83%	17%	保護者との連携を取りながら作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%		HUGを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%		毎月職員間で会議を行いプログラムを作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%		同じ活動でも内容が固定化しないように担当者を週ごとに変えて行っている。また過去の記録参考にしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%		長期休みや祝日は平日にできない内容の課題を設定している。(事業所外活動など)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%		日々の状況や環境に合わせて対応できるように、活動準備を行っている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	83%	17%	朝の全体ミーティングの後に、当日利用児童の申し送りを行うなど支援開始前の打ち合わせを行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%		翌朝の職員ミーティングで必ず振り返りを行い情報を共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		HUGを使用し、記録の共有を行い、翌日のミーティングで報告、検証、改善を行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		4~6ヶ月に一回行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	100%		児発管を中心に行っている。

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%		児発管に限定せず保育士も参加して行っている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	100%		学校の担任と年に一度の面談の実施を心がける。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			受け入れを行っていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%		入所前に保育所等を訪問し、様子や担任との面談を実施している
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			対象者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%		業務に支障がなければ可能な限り研修に参加している
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			コロナ禍により実施していない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		送迎の際にその日の様子を伝えている。 また、定期的に面談を実施している
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	100%		年に2回保護者ネットワーク「ていーだカフェ」を開催している。ペアレントトレーニングは今後も継続して実施していく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%		契約時に読み上げを行い、説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%		定期的に面談を実施している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%		年に2回保護者ネットワーク「ていーだカフェ」を実施し、保護者間の連携を図っている
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%		苦情やご意見対応の委員会を設置し迅速な対応を心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%		毎月会報を発行している。またHUGを利用し毎日の活動や行事の内容をお伝えしている
	35	個人情報に十分注意しているか	100%		個人情報は鍵付き書庫に保存している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%		配慮を怠らないよう実施している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			コロナ禍により行っていない

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%		保護者への周知を徹底していく
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%		年に2回実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%		委員会を設置し、外部講師を入れ徹底して行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%		同意書はいただくが、身体拘束はしないやむを得ない場面を作らないよう職員が努めている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%		行っている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%		共有している